

第八十六回
帝國議會
貴族院

農林中央金庫法中改正法律案特別委員會會議事速記録第二號

付託議案

○農林中央金庫法中改正法律案
○產業設備營團法中改正法律案
○石炭配給統制法中改正法律案

昭和二十年一月二十五日(木曜日)午前十時十九分開會

○委員長(公爵桂廣太郎君) ソレデハ只今ヨリ開會致シマス、昨日御要求ノアリマシタ産業設備營團固定資金所要額調ノ中ノ造船ノ部分ニ付テ速記ヲ止メテ御話ヲ承リタイト思ヒマスガ、甲造船ノ分ニ付テハ艦政本部ノ方ノ御所管ノ分デアリマス、乙造船ノ分ニ付テハ今運通省ノ方が見エテ居ラレマスカラ、ソテラノ方カラ承リタイト思ヒマス、速記ヲ止メテ

〔速記中止〕

○委員長(公爵桂廣太郎君) 速記開始、ソレデハ甲造船ニ付テハ艦本ノ方が見エテ、産業設備營團法及石炭配給統制法中改正法律案ニ付テノ御質問ヲ願ヒマス

○子爵稻垣長賢君 産業設備營團ノ流動資金ニ付テテヨツト御伺シタイノデスガ、先般政府ノ方カラ伺ヒマスト、十三億ニ對シテ現在出來上リノモノガ一億五千萬ト云フヤウニ伺ツタノデアリマスガ、此ノ出來上リ高ノ一億五千萬ハ餘リニ少イヤウナ氣ガスルノデスガ、是ハ何カ理由デアリマスノデスカ、其ノ點ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(美濃部洋次君) 産業設備營團ノ業務ノ進捗狀況ハ、只今御話

第四部第四類 農林中央金庫法中改正法律案特別委員會會議事速記録第三號 昭和二十年一月二十五日 貴族院

ガゴザイマシタヤウニ、緊急設備ノ關係デハ、昭和十九年ノ十二月末現在デ、工事ノ進行中ノモノハ百八十五件、工事ノ進捗狀況ニ應ジテ金ノ支拂ヲヤツテ居リマスガ、工事資金トシテ既ニ拂ハレマシタ金ハ約十三億七千萬圓デアリマス、既ニ施設工事が終リマシテ、貸付ヲ致シマシテ運管中ノモノガ五十二件、此ノ分ニ支拂ヒマシタ工事資金ガ一億五千萬圓デアアルノデアリマス、御質問ノヤウニ全體ノ量ニ比較シテ非常ニ少イノデハナイカト云フコトデゴザイマスガ、仰シヤル通り一億五千萬圓ハ非常ニ少イノデゴザイマスガ、之ニ付キマシテハ色々事情ガゴザイマスノデ、其ノ一應ノ事情ニ付テ御話ヲ申上ゲテ置キタイト思ヒマス、御承知ノヤウニ産業設備營團ハ昭和十六年末、十七年ノ初メカラ仕事ヲヤリ始メマシタガ、十七年當初ニ於キマシテハ此處ガ引受ケマシタ工事ノ件數ト云フモノハ極メテ少カツタノデゴザイマシテ、次第二此ノ産業設備營團ノ内容ガ分ツテ參リマスト共ニ、引受工事ノ件數ガ非常ニ殖エテ參リマシタ、從ツテ十七年、十八年、十九年ト尻上リノ狀態ニ在ルコトガ其ノ一ツデゴザイマス、大體其ノ内容ヲ具體的ニ申上ゲマスト、十七年度ニ於キマシテ件數ガ二十八件、十八年度ニ於キマシテ五十一件、十九年度ノ十二月末迄ニ十九年度トシテ引受ケマシタモノガ五十八件、斯ウ云ツタヤウニ、件數ニ於キマシテモ次第ニ脹ランデ居リマス、其ノ建設完了狀況ヲ申上ゲマスト、十七年度ノ二十八

件ノ中完了ヲ致シテ居リマスモノガ十四件、十八年度ノ五十一件ノ中完了ヲ致シテ居リマスモノハ十件、斯ウ云フ形ニナツテ居リマス、今申上ゲマシタノハ一般ノ緊急設備デアリマスガ、此ノ外ニ造船、造機ノ設備ガ先程申上ゲマシタ中ニハ入ツテ居リマシテ、是亦次第二最近ニ至リマシテハ殖エテ居リマス、十七年度ニ於キマシテ一件、十八年度ニ於キマシテハ四十五件ト云ツタヤウナ形ニナツテ居リマシテ、之ノ完成狀況ハ、十七年度ノ一件ハ既ニ完成シテ居リマス、十八年度ノ四十五件ノ中二十六件完成シテ居ル、斯ウ云ツタ狀況デ、統計ヲ申上ゲマスト、十七年度ニ於キマシテ二十九件ノ中十五件完成ヲシ、十八年度九十六件ノ中三十六件完成ヲ致シテ居リマス、ソレニ今一ツハ、サウ云ツタ狀況デゴザイマス上ニ、先般未稼働設備ノ査察ヲ致シマシタ際ニ、本年ノ三月迄ニ出來得ル限リ必要ナモノハ完成ラサル、ソレ迄ニ間ニ合ハナイモノハ打切ルト云ツタヤウナ措置ヲ致シマシタ結果、産業設備營團デ引受ケテ居ル分ニ付キマシテモ、此ノ三月ニ完成スルモノガ相當多數ニ上ル形ニナツテ居リマス、尙産業設備營團ノ現在ノ契約ノ内容ノ狀況ヲ申上ゲマスト、初メ建設ヲ致シマス迄ニ契約ヲ締結シテ、ソレカラ建設ニ著手スルト云フモノハ極メテ稀ナドデアリマシテ、既ニ各業者ノ方々ガソレゾレ建設ヲ始メラレテ、ソレヲ其ノ中間ニ於テ肩替リラサル、或ハ産業設備營團デ引受ラサルト云フ前提ノ下ニ

工事ヲ進メテ、然ルニ二種々折衝ヲ致シマシテ契約ヲ決メルト云ツタヤウナモノモ相當ゴザイマスノデ、必ズシモ契約ノ上ニ上リマセヌデモ、或程度ノ事ガ既ニ進捗シテ居ルモノモ多數アル譯デゴザイマス、其ノ外、物ニ依リマシテハ、一部ノ完成ニ依リマシテモ操業ヲ開始シテ居ルモノモアルヤウナ狀況デゴザイマス、今申上ゲマシタコトヲ結論的ニ申上ゲマスト、一億五千萬圓ト云フノハ極メテ少イヤウニ見エルトデアリマスガ、産業設備營團ノ業務ノ狀況ガ十七年度當初ニ於テハ割合少ク、次第二多クナツテ來テ居ルト云フコト、從ツテ其ノ完成ガ此ノ三月アタリニ集中シテ或程度出來テ來ル、斯ウ云ツタ狀況ノ結果、現在ニ於テハ割合ニ其ノ額トシテハ少ク見エ、斯ウ云フ形ニナツテ居ルノデアリマス

○子爵稻垣長賢君 此ノ三月迄ニドノ位完成スル御見込デアリマスカ
○政府委員(美濃部洋次君) 十九年度ノ一月カラ三月迄ニ大體金トシテ支拂フ豫定ノモノガ十一億デゴザイマス
○男爵岩村一本君 私ハ石炭配給統制法ノコトデ伺ヒタイト思ヒマスガ、昨日ノ委員會デ政府委員カラ速記ヲ止メテ、最近ノ石炭ノ需給狀態、運輸事情等ヲ伺ツテ、大體實情ヲ察スルコトヲ得テカラ斯様ノ質問ラサルコトハ如何カト思ヒマスガ、石炭統制會ト石炭ノ配給統制機關デアアル日本石炭株式會社トノ間ニ、機構ノ不備カ、其ノ他ノ原因ガアルカドウカ存ジマセヌガ、兎ニ角事務ノ連絡ガ非常ニ圓滑ヲ缺イテ居

ル爲ニ、主トシテ工業用ノ石炭ノ配給ガ悪い方面ガアルカト思フト、又比較的良い方面ガアルト云フヤウナコトデアリマシテ、ソレガ爲ニ軍需工業ノ方ハ勿論ノコト、外ノ生産工業ニモ支障ヲ來シテ居ル向ガ多イト云フコトデアリマスガ、石炭ノ配給ダケサヘ餘リ工合ガ好クナイ時ニ、更ニ今度ノ法律ニ依ツテ新タニ「エクス」ヲ加ヘルト云フコトハ、一層配給ニ懸念ノ度ヲ高メルヤウニ感ジラレマス、ソコデ石炭統制會ト日本石炭株式會社トハ實際トウ云フヤウナ運管狀態ニ在ルカ、是ハ政府委員カラ御説明ヲ伺ヒタイト思ヒマス、政府委員ノ御答トシテハ、左様ナ不圓滑ナコトハナイト云フヤウナ御答ガアルヤウニモ察セラレマスケレドモ、石炭ノ最近ノ配給ノ實情カラ見マシテ、完全ニ事務ノ連絡ガ圓滑ニ運管サレテ居ナイト云フ事實ハアラウト思ツテ居リマスノデ、其ノ邊ノ事情モ併セテ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

○政府委員(難波經一君) 御答ヲ申上ゲマス、石炭ノ配給面ニ關シマシテハ、石炭統制會ハ直接「タツチ」ヲ致シテ居リマセヌ、從ツテ燃料局ガ配炭ノ計畫ヲ樹テマシテ、ソレヲ直接日本石炭ニ指示シマシテ、實行機關トシテ日本石炭ガ配給ヲ致シテ居リマス、從ツテ配給面ニ關スル限リハ、石炭統制會ハ一應「タツチ」シテ居リマセヌ、其ノ點ヲ御了承ヲ願ヒマス、ソレカラ現實ノ日本石炭會社ノ運管狀況ニ付テ、ドウモ十分適正ナ配炭ガ出來テ居ラヌデヤナイカト云フ御質問デゴザイマスガ、是ハ私

○政府委員(美濃部洋次君) 十九年度ノ一月カラ三月迄ニ大體金トシテ支拂フ豫定ノモノガ十一億デゴザイマス

○男爵岩村一本君 私ハ石炭配給統制法ノコトデ伺ヒタイト思ヒマスガ、昨日ノ委員會デ政府委員カラ速記ヲ止メテ、最近ノ石炭ノ需給狀態、運輸事情等ヲ伺ツテ、大體實情ヲ察スルコトヲ得テカラ斯様ノ質問ラサルコトハ如何カト思ヒマスガ、石炭統制會ト石炭ノ配給統制機關デアアル日本石炭株式會社トノ間ニ、機構ノ不備カ、其ノ他ノ原因ガアルカドウカ存ジマセヌガ、兎ニ角事務ノ連絡ガ非常ニ圓滑ヲ缺イテ居

ル爲ニ、主トシテ工業用ノ石炭ノ配給ガ悪い方面ガアルカト思フト、又比較的良い方面ガアルト云フヤウナコトデアリマシテ、ソレガ爲ニ軍需工業ノ方ハ勿論ノコト、外ノ生産工業ニモ支障ヲ來シテ居ル向ガ多イト云フコトデアリマスガ、石炭ノ配給ダケサヘ餘リ工合ガ好クナイ時ニ、更ニ今度ノ法律ニ依ツテ新タニ「エクス」ヲ加ヘルト云フコトハ、一層配給ニ懸念ノ度ヲ高メルヤウニ感ジラレマス、ソコデ石炭統制會ト日本石炭株式會社トハ實際トウ云フヤウナ運管狀態ニ在ルカ、是ハ政府委員カラ御説明ヲ伺ヒタイト思ヒマス、政府委員ノ御答トシテハ、左様ナ不圓滑ナコトハナイト云フヤウナ御答ガアルヤウニモ察セラレマスケレドモ、石炭ノ最近ノ配給ノ實情カラ見マシテ、完全ニ事務ノ連絡ガ圓滑ニ運管サレテ居ナイト云フ事實ハアラウト思ツテ居リマスノデ、其ノ邊ノ事情モ併セテ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

○政府委員(難波經一君) 御答ヲ申上ゲマス、石炭ノ配給面ニ關シマシテハ、石炭統制會ハ直接「タツチ」ヲ致シテ居リマセヌ、從ツテ燃料局ガ配炭ノ計畫ヲ樹テマシテ、ソレヲ直接日本石炭ニ指示シマシテ、實行機關トシテ日本石炭ガ配給ヲ致シテ居リマス、從ツテ配給面ニ關スル限リハ、石炭統制會ハ一應「タツチ」シテ居リマセヌ、其ノ點ヲ御了承ヲ願ヒマス、ソレカラ現實ノ日本石炭會社ノ運管狀況ニ付テ、ドウモ十分適正ナ配炭ガ出來テ居ラヌデヤナイカト云フ御質問デゴザイマスガ、是ハ私

カラ申上デレバ、ドウシテモ身軀眞ニナリマシテ何デゴザイマスガ、昨年一手買取ノ制度ヲ執リマシテ以來ノ日炭ノ成績ハ、勿論受ケル方ノ側カラハ色々御意見ハ出マセウト思ヒマスケレドモ、私トシテハ一應順調ニ進行シテ居ルヤウニ實ハ見テ居リマス、矢張り最近サウ云フ色々ノ批評モ耳ニ致シマスルガ、結局石炭ノ輸送ト云フ面ガ著シク困難ニナツテ居ル關係上、全部ニ適當量ヲ配給スルコトガ出来ナイ關係デ、色々又其ノ間ニ御意見或ハ御不満モ出ルノデヤナイカト、斯ウ考ヘテ居リマスガ、總稱ハ略々整備致シマシテ、昨年末頃カラハ相當順調ニ動イテ居ルヤウニ實ハ考ヘテ居リマス、何分絶對量ガ少シ足ラヌモノデアリマスカラ、各工場等デ不平等ガ起ルノデヤナイカト思ツテ居リマス、昨日申上デマシタ通り、最近ノ如キ天候不良其ノ他ノ原因デゴザイマスガ、極度ニ逼迫ヲ加ヘテ參リマシタノデ、之ニ對シマシテハ從來ノ重點配給ヲ更ニ重點ノ配給ヲ強化シテ居ルモノデアリマスカラ、從ツテ受ケル方ノ側ハ當然來ベキモノデアルト思フ工場デモ、場合ニ依ツテハ非常ニ削減シテ居ルヤウナ狀況デアリマスノデ、サウ云フ日炭ノ配給ノ業務機構ガ、或ハ運営方惡イノデヤナイカト云フ懸念モ出テ來ルノデヤナイカト存ズル次第デアリマス

○男爵岩村一木君 今ノ御話ヲ伺ヒマスト、石炭統制會ハ配給ガ今原則トシテ立ツテ居ラヌト云フ御話デアリマスケレドモ、矢張り一般ノ工業者ガ石炭ヲ要求致シマス時ニ一年ト申シマスカ、或ハ差當リノ四半期ト、斯ウ云フモノニ需給計畫書ヲ石炭統制會ヘモ、ソレカラ官廳ヘモ、日本石炭會社ヘモ

提出スルト、斯ウ云フヤウナコトヲ聽イテ居リマスガ、是ハドウ云フコトニナツテ居リマスカ

○政府委員(難波經一君) 各工場カラ需給ノ計畫書ヲ提出サセマスルノハ、直接必要ナノハ燃料局及日炭ノ關係デゴザイマシテ、恐ラク今後ノ生産其ノ他ノ計畫ヲ樹テル上ニ參考ニ石炭統制會ガヤツテ居ルノデハナイカト考ヘルノデアリマス、石炭統制會ニ各工場カラ所要石炭量ヲ報告サセテ居ルト云フコトハナイト思ヒマス、參考ノ爲ニ或ハ石炭統制會ガ取ツテ居ルノデハナイカト考ヘラレマス

○男爵岩村一木君 サウ致シマススト、要スルニ石炭統制會ハ配給ノ面ニ關係ガナイト云フコトデアリマスカラ、石炭ノ配給ガ若シカ、昨年ノ暮迄ハ日本石炭ガ整備サレテ居ラヌノデ、色々落度ガアツタカモ知レナイガ、今ハ整備サレテ居ル、假ニ若シカ今後配給ガ惡イヤウナコトガアリトスレバ、燃料局ガ責任ヲ負フト、斯ウ云フヤウナ感じガ致シマスガ、サウ考ヘテ宜シウゴザイマスカ

○政府委員(難波經一君) 具體的ノ配炭ノ何ト申シマスカ、運営上ノ缺點ハ、勿論日炭自身ノ責任トシテ我々モ推定致シマスガ、全般ノ配炭ノ責任ハ燃料局ニゴザイマス

○男爵岩村一木君 先程モ御話申上ゲタヤウニ、先ツ需給計畫書ヲ官廳方面、ソレカラ統制會ハナイトスレバ、統制會ハナイカモ知レマセマスガ、日本石炭等ニ非常ナ書類ヲ何通モ何通モ出サナケレバナラナイ、サウシテ居テ、尙ソレガ決定スルト其ノ上ニ更ニ書面デ以テ非常ナ煩雜ナ手數ヲ掛ケル爲ニ、其ノ書類ノ廻リ方ガ遅延ノ爲ニ工

業者ノ必要ノ石炭ヲ所要ノ時期ニ受入レルコトガ出来ナイト云フ事實モアルヤニ聞イテ居リマス、工業者ノ生産ガ意ノ如ク進マナイト云フコトニナレバ、生産力ガ非常ニ落ちルトコトナルノデアリマスシ、ソレカラ又今度「コーラス」モ之ニ入ラナケレバナラヌ、一層複雑化サレルヤウニ思ハレルノデ、其ノ書類ノ手續ガ形式ニ流レルヤウナコトハ、紙ノ不足ノ時デアリマスカラ、成ルベク絕對ノ必要量ニ止メラレテ、參考ニスルトカ何ト云フコトハ見合ハシテ置イテ、サウシテ「コーラス」ノ入ルノ機會ニ簡素化シテ戴キタイト思ヒマスガ、サウ云フヤウナ御考ヘハ如何デゴザイマセウカ

○政府委員(難波經一君) 只今ノ御意見、勿論尤モト思ヒマスノデ、極力紙ノ節約及ビ簡素化、之ヲ努力シタイト考ヘテ居リマス

○委員長(公霧桂廣太郎君) ソレデハ先程來御要求ガアリマシタ造船ノコトニ關シマシテ、甲造船ノ部面ノ、艦本ノ方デハ「ハートン」數トカサウ云フ詳シイコトハ申上ゲラレナイサウデアリマスカラ、今軍需省ノ方カラ大體ノ甲造船ト乙造船ニ要スル經費ノ割振り等ニ付テ御説明願ツテ、速記ヲ止メテ御説明願フ程度デ如何デゴザイマセウカ、ソレデハ速記ヲ止メテ

カ
○政府委員(難波經一君) 「コーライ」ニ付キマシテハ、人造石油關係カラ出テ來ルモノガ殆ド全部デゴザイマスノデ、之ニ付キマシテハ燃料局ニ於テソレハ使用先、配付先ヲ決メマシテ、サウシテ之ヲ各需要家ニ配ツテ居ル狀況デゴザイマス

○今井五介君 石炭ニ付テ御伺ヒシタイノデスガ、是迄ハ如何デシタカ裏聞ニシテ承知致シマセマスガ、需給ノ間ニ於テ銘柄取引ト云フコトヲ使用サレテ居ツタカ如何デアるか、今後ソレノ點ハドウナルカト云フコトヲ一言伺ヒタイ

○政府委員(難波經一君) 從來カラ用途別ノ他ニ依リマシテ、相當細カイ銘柄ヲ以テ取引セラレテ居リマシタ、先般日炭ガ一手買取販賣ヲ致シマスニ付キマシテ、此ノ銘柄モ必要ノ最小限度ニ止メテ居リマスガ、依然トシテ銘柄別ニ配給ハ致シテ居リマス、唯極力石炭不足ノ折柄デアリマスルカラ、銘柄等ニ付テ餘リヤカマシイコトハ言ツテ居リマセマスガ、矢張りソレハノ用途ニ從ヒマシテ銘柄ノ取引ハシテ居リマス

○今井五介君 私人ノ間ハハストル所ハ、要スルニ生産者ノ銘柄デアるか、或ハ何何炭礦、何々會社トカ云フ、其ノ謂ハハ商標ヲ尊重シテ御取引ニナツテ居ルカドウカ、斯ウ云フコトデゴザイマス

○政府委員(難波經一君) 燃料局カラ配給ノ計畫ヲ立テ日炭ニ之ヲ實行サセマスル點デハ、特ニ生産者ノ銘柄ト云フモノハ考ヘテ居リマセマス、併シナガラ日炭其ノ他ノ長年ノ經驗其ノ他ニ依リマシテ、大體ニ於テ生産者ニ依リマ

シテ矢張り品質ガ多少變ツテ參リマス、例ヘバ或種ノ大炭礦ハ大體ニ於テ同ジ銘柄デアリマシテモ、例ヘバ鐵道用炭ハ是々ノ炭ヲ主トシテ與レト云フ註文ガアリマシテ、出來ルダケソレニ應ズルヤウニ日炭ハ致シテ居リマス、サウ云フ意味デ生産者ノ名前ト申シマスカ、商標ト申シマスカ、例ヘバ崎戸、高島ノ炭トカ云フヤウナ意味合ハ正規ノ銘柄デハゴザイマセマスガ、事實上配給ノ面ニハ相當考慮シテ居リマス、特ニ良質ノモノヲ要スル方面ニハサウ云フ優良ノ炭礦ノ炭ヲ廻サウニハ事實上致シテ居リマス

○今井五介君 只今ノ御言葉ヲ伺ヒマシテ、誠ニ私ノ意ヲ強ウスル所デアリ、兎角統制會社ハ單リ石炭「コーラス」ノミナラズ多クハ其ノ點ヲ輕視シテ、謂ハハ何デモ彼デモ取得ヲスル、ソレ故ニ生産者ノ責任ト云フモノガ分ラナイ、生産者ガ責任ヲ最後迄負フ、灰ニナル迄ハ生産者ノ名前ガ附イテ廻ル、斯ウアレバ恐ラクハ品位ノ低下ト云フコトハ私ハナイト思ヒマスガ、是ガ今迄ノ統制性ニ遺憾ノ點ガ多少アルト思ヒマスカラ、只今ノ御言葉ニ於テ其ノ意味ヲ成ルベク尊重シテ、出來ル限リ御實行ニナツテ居ルコトヲ伺ヒマシテ、誠ニ私ハ御尤モデアルト思ヒマス

○委員長(公霧桂廣太郎君) 他ニ御質問デゴザイマセマスカ

○男爵古市六三君 産業設備營團ノ固定資金ノ中デ、建設資金ノ一投資要設備、ソレノ方面デ使ハレル内譯ヲ「アルミニウム」方面、或ハ燃料、潤滑油方面、化學工業方面トカ、凡ソノ豫定ハドウ云フ風ニ御取引ニナツテ居リマスカ伺ヒタイ

シテ失張り品質ガ多少變ツテ參リマス、例ヘバ或種ノ大炭礦ハ大體ニ於テ同ジ銘柄デアリマシテモ、例ヘバ鐵道用炭ハ是々ノ炭ヲ主トシテ與レト云フ註文ガアリマシテ、出來ルダケソレニ應ズルヤウニ日炭ハ致シテ居リマス、サウ云フ意味デ生産者ノ名前ト申シマスカ、商標ト申シマスカ、例ヘバ崎戸、高島ノ炭トカ云フヤウナ意味合ハ正規ノ銘柄デハゴザイマセマスガ、事實上配給ノ面ニハ相當考慮シテ居リマス、特ニ良質ノモノヲ要スル方面ニハサウ云フ優良ノ炭礦ノ炭ヲ廻サウニハ事實上致シテ居リマス

○政府委員(美濃部洋次君) ソレハノ建設設備ノ簡々ノ内容規模等ニ付キマシテハ御許ヲ願ヒタイト思ヒマスガ、主ナモノヲ申上ゲマス、輕金屬事業ニ於キマシテ約十億、ソレカラ燃料ノ關係約七億、化學工業ノ關係五億五千萬圓、其ノ他ト、斯ウ云フコトニナツテ居リマス

○委員長(公爵桂廣太郎君) 大體細カク御質問ハ濟ミマシタヤウデゴザイマスガ、只今大臣御見エデゴザイマスカラ、特ニ大臣ニ對スル御質問ガゴザイマシタラ御願ヒ致シマス……ソレデハ他ニ御質問モナイヤウデゴザイマスカラ、兩案ニ對スル質疑ハ之ヲ以テ打切リタイト存ジマス、大體三案ニ對スル質疑ハ是デ終了致シマシタノデ、討論及採決ニ入りタイト思ヒマスガ、三案ニ對スル質疑ハ是デ終了ト認メテ御異議ゴザイマセヌカ

○委員長(公爵桂廣太郎君) ドウゾ
○松村眞一郎君 此ノ度四ツノ團體ヲ新タニ加入スルコトニ決メラレル譯デアリマスガ、耕地整理組合、保險ニ關スル團體馬ノ團體、鹽ノ團體、斯ウ云ツタ多數ノ團體ノ加入ヲ認メラレルトシマス、必然的ニ増資ノ問題ガ起ツテ來ルノデハナイカト思フ、ソレハ矢張り定款ノ改正デヤラレルト云フ外ハナイト思フノデアリマスガ、多數ノ團體ガ必然的ニ増加シ加入スルト云フ場合ニ、政府ノ方デ法律ノ方ノ正面カラ出資金額ヲ認メラレナカッタノハドウ云フ譯デアリマスカ

○政府委員(梶見義男君) 御答へ致シマス、此ノ點ハ昨日モ申上ゲタ所デアリマスガ、若シ必要ガアレバ法律ノ第四條ノ二項デアリマスガ、政府ノ認可ヲ以テ資本金ノ増加ヲ認メテ行キタリ、斯様ニ考ヘテ居ル次第デアリマス
○松村眞一郎君 必要ガアレバト云フノデスガ、當然四種ノ團體ガ加ハルト云フ場合ニ増資ヲ認メナケレバ新シク加入出來ナイト思フノデアリマスガ、矢張り定款ノ改正ハ豫定サレテ居ルノデスカ
○政府委員(梶見義男君) 此ノ點ハ現在道府縣ノ農業會其ノ他ガ相當出資ヲ持ツテ居ルノデアリマスガ、是等ノ出資ノ中デ新タニ所屬團體ニナリマス組合等ニ對シマシテ讓渡等ノ話ノ附クモノハサウ云フ風ニシテ、新タニ今後更ニ増資ノヤウナ手續ガナクテモヤツテ行クコトガ出來ルノデハナイカト考ヘテ居リマスガ、併シ此ノ點ハマダシカト方針ヲ決メテ居ル譯デアリマセヌ、要スレバ御話ノヤウニ資本金増加ト云フヤウナコトモ考慮シテ參リタイト、斯様ニ考ヘテ居リマス
○松村眞一郎君 是ハ四ツノ種類ノ團體ヲ加入セシメナガラ、唯從來持ツテ居ル農業會ノ部分デ割當テルト云フヤリ方デハ、餘程無理ヲ生ズルノデハナイカト思フノデアリマス、又餘分ノモノヲ農業會ガ持ツテ居ルト云フヤウナ考ニナル譯デアリマス、相當ノ申込ガアツタ場合ニ讓渡ノ形ダケデコナスト云フコトハ如何ニモ無理デハナイカト思フノデアリマスガ、前ニ林業ノ關係トカ云フ方面ノ時ニハ五百萬圓ノ増加ト云フヤウナコトハ、サウ云フ意味デ出來テ居ルノデハナイカト思フ、新シク定款ノ増加ヲ認メラレナイト云フヤウナコトヲサレルト、加入スル者ガ非常ニ困難ヲ感ズル虞ガアルト思ヒマス、ソレ

ハ必要ニ應ジテ矢張り認メルト云フ外ハナイノデハナイカト思フノデスガ、餘リ無理ニサウ云フコトヲスル必要ガナイノデハナイカト思ヒマスガ、政府ニ考ヘテ居ル次第デアリマス、御答へ致シマス、此ノ際法律ノ方ノ三千萬圓ト云フモノガ改正サレルト云フコトニナルコトヲ避ケラレタダケノ關係デアツテ、定款ノ増資ハ必要ニ應ジテ矢張り認メテ行クト云フコトデナイト云フ、先陸申シマシタヤウニ新加入ノ團體ハ非常ニ困ルダラウト思ヒマス、必要ニ應ジテハ無理ヲシナイデ認メルト云フコトデアラウト思フノデスガ、如何デアリマスカ

○政府委員(梶見義男君) 御答へ申上ゲマス、結論ト致シマシテハ、御説ノ如ク必要ト認メマスレバ、是ハ増資ヲ認可シテ參リタイト考ヘテ居ル譯デアリマス、唯申上ゲテ置キマスコトハ、實ハ是等ノ團體ニ付テハ經濟團體ト申シマスカ、普通ノ産業組合、或ハ其ノ他ノ經濟團體ノヤウナモノト違ヒマシテ、經費賦課團體ガ多イノデアリマス、從ツテ農林中央金庫ニ新タニ所屬會員トナリマス場合ニ於キマシテモ、出資スル財源ハ基本金デアリマストカ、積立金デアリマストカ、斯様ナモノノ運用等ニ依ツテ出資ヲ持ツコトニナルノデナカラウカ、斯様ニ考ヘル譯デアリマス、從ツテ今回ノ改正デ所屬會員トナルノデアリマスガ、併シナガラ御承知ノヤウニ強制デアリマセヌノデ、ドレダケノ組合ガ所屬團體トシテ入ツテ參リマスカ、若シ差當リサウ大シテ大キナ數デナイト致シマスレバ、出資増加ノ金額モ極メテ微々タルモノニナツテ行クノデハナカラウカト云フ風ニモ考ヘラレ

○委員長(公爵桂廣太郎君) 外ニ御質疑ハゴザイマセヌカ、御質疑モナイヤウデゴザイマスカラ、之ヲ以テマシテ、三案共ニ對スル御質疑ヲ終了シタモノト認メテ御異議ゴザイマセヌカ
○委員長(公爵桂廣太郎君) 御異議ナシト呼フ者アリ
○委員長(公爵桂廣太郎君) 御異議ナシト認メマス、ソレデハ引續キ討論採決ニ移リタイト存ジマス、先ゾ農林中央金庫法中改正法律案ヲ議題ニ供シマス、本案ニ關シテ御意見ノ御有リノ方ハ御發言ヲ願ヒマス
○委員長(公爵桂廣太郎君) 御異議ナシト認メマス、先日御提示ニナリマシタ法案中ノ第十五條ノ六ト云フ所ニ、農林中央金庫カラ「日本興業銀行、戰時金融庫其ノ他ノ金融機關ニ對シ主務大臣ノ認可ヲ受ケ貸付ヲ爲スコト」トアルガ、此ノ貸付ヲ爲スコト云フコトハ、此ノ場合穩カデナイト私ハ考ヘルノデ、其ノ時聊カ自分ノ意見モ申上ゲタガ、政府デモ考ヘタガ、法律ノ用語トシテハ之ガ適當デアルト云フ御答デアリマシタガ、私ハ其ノ際ハマア一應ハ御聽キシタニ過ギナカッタノデアリマス、斯様ナ言葉ヲ此處ニ使フノハドウデアラウカト云フコトハ、普通ノ中央金庫以下ノ銀行ニ貸付ケルト云フコトニスレバ是デモ宜イガ、現ニ角戰時金融庫ト云フヤウナ戰時下ニ於テ最モ重キヲサスモノガ、他カラ借入ラスル、自力デ及バナイデ借入ラスルコト云フコトヲ思ハシメルコトハ宜クナイ、今少シ用語トシテ考ヘラレタイ、

意味ハ變ラナイガ、唯世間體ガ相應シイ名前ヲ以テシタイト云フコトデ、ソレヲ私ハ申上ゲタノデ、主務大臣ノ認可ヲ受ケ融資デモ宜シ、融通デモ宜イ、融通ト言フト宜イト思フ、融通致シマス、有無相通ズルト云フコトデアリマス、何ダ法案ノ御説明ナリ何ナリニ依ルト、中央金庫ガ餘ツタ金ヲ以テ利殖ヲ圖ルト云フヤウナ嫌ヒガアル、是ハモウ利殖ヲ圖ルコトモ結構デスガ、他ニ之ヲ政府ニ、預金部ニ預金スルトカ云フ途ガ開ケテアル、殊ニ日本興業銀行、戰時金融庫ト云フ名前ヲ玆ニ現ハシタ以上ハ、私穩ヤカデナイト、斯ウ思フノデアリマス、是ハ此ノ間御答ガアツタヤウニ、政府トシテハ貸付ガ適當デアル、法律ノ用語デアアル、之ヲ訂正スルノ御心持ガナイヤウニ伺ツタノデスガ、如何ナモノデスカ、モウ一應一ツ伺ヒタイ

○委員長(公爵桂廣太郎君) 申上ゲマスガ、質疑ハ先程決議ニ依リテ終了ノコトニ異議ナク議決サレタノデアリマス
○委員長(公爵桂廣太郎君) 訂正ノ御動議デスカ
○委員長(公爵桂廣太郎君) 訂正ノ御動議ノ御發言デスカ、只今今井サシカラ貸付ト云フノ融通ト云フ字ニ變ヘルト云フ御訂正ノ動議ガ提出サレマシタガ、御贊成ノ發言ガナケレバ此ノ動議ハ成立ラ致サナイノデアリマス、別ニ御贊成ノ發言モナイヤウデアリマスカラ此ノ動議ハ成立致サナイト云フコトニ考ヘマス、他ニ御意見ノアル方ハ御發言

○委員長(公爵桂廣太郎君) 訂正ノ御動議ノ御發言デスカ、只今今井サシカラ貸付ト云フノ融通ト云フ字ニ變ヘルト云フ御訂正ノ動議ガ提出サレマシタガ、御贊成ノ發言ガナケレバ此ノ動議ハ成立ラ致サナイノデアリマス、別ニ御贊成ノ發言モナイヤウデアリマスカラ此ノ動議ハ成立致サナイト云フコトニ考ヘマス、他ニ御意見ノアル方ハ御發言

願ヒマス、御發言ガナイヤウデゴザイ
マスカラ、直チニ採決ニ入リタイト存
ジマス、農林中央金庫法中改正法律案
ノ採決ヲ致シマス、御異議ガナケレバ
本法案ハ可決スベキモノト決定致シタ
イト存ジマス、御異議ゴザイマセヌ
カ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○委員長(公爵桂廣太郎君) 御異議ナ
イモノト認メマス、農林中央金庫法中
改正法律案ハ可決スベキモノト議決致
サレマシタ、續イテ産業設備營團法中
改正法律案及石炭配給統制法中改正法
律案ノ二件ヲ議題ニ供シマス、本二件
ニ付テノ討論ニ移リタイト存ジマス

○男爵岩村一木君 本特別委員會ニ付
託サレマシタ法律案ニ關シマシテハ、
政府ト委員トノ間ニ於キマシテ質疑應
答シ、十分ニ政府ノ意嚮ヲ確メ、或
時ハ速記ヲ止メテ本法案關係ノ船舶事
情、石炭事情等ヲ伺ヒマシテ、更ニ慎
重審議ヲ致シマシタ、從ツテ只今討論
ニ移ル法案ニ付キマシテハ、政府ノ所
信モ分リマシタノデ、此ノ際討論ヲ省
略シテ、直チニ採決セラレムコトノ動
議ヲ提出致シマス

○子爵稻垣長賢君 贊成

○委員長(公爵桂廣太郎君) ソレデハ
只今ノ御動議ノ通り、討論ヲ省キマシ
テ採決ニ移リマス、産業設備營團法中
改正法律案及石炭配給統制法中改正法
律案ノ二件ヲ議題ニ供シマス、兩案共
原案通り可決スベキモノト決定致シテ
御異議ゴザイマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○委員長(公爵桂廣太郎君) 御異議ナ
イモノト認メマス、仍テ兩案共原案通
リ可決スベキモノト決定致シマス、是
ニテ本委員會ニ付託サレマシタ三法案

ハ全部終了致シマシタ、是ニテ本委員
會ヲ散會致シマス
午前十一時二十六分散會

出席者左ノ如シ
委員長 公爵桂 廣太郎君
副委員長 子爵松平 康春君
委員

侯爵黒田 長禮君
伯爵久松 定武君
子爵稻垣 長賢君
松村眞一郎君
左近司政三君
男爵岩村 一木君
男爵古市 六三君
男爵西 酉乙君
今井 五介君
菅澤 重雄君
片倉兼太郎君

國務大臣 吉田 茂君
軍需大臣

政府委員 農商政務次官 小山倉之助君
農省總務局長 楠見 義男君
軍需政務次官 松村 光三君
軍需省機械局長 美濃部洋次君
軍需省燃料局長 難波 經一君
運輸通信省海運
總局海運局長 福原 敬次君
運輸通信省海運
總局船舶局長 瀧山 敏夫君

農商政務次官 小山倉之助君
農省總務局長 楠見 義男君
軍需政務次官 松村 光三君
軍需省機械局長 美濃部洋次君
軍需省燃料局長 難波 經一君
運輸通信省海運
總局海運局長 福原 敬次君
運輸通信省海運
總局船舶局長 瀧山 敏夫君

昭和二十年一月二十六日印刷

昭和二十年一月二十七日發行

貴族院事務局

印刷者 印刷局